

## 取付説明書

ETC2.0車載器 (GPS付き発話型)

### 品番 CY-ET2600GD

一般用

● 取り付け・配線の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

#### 取付業者様へのお願い

- 取り付け後、この取付説明書は必ずお客様にお渡しください。







#### お客様へのお願い

- 取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。  
安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

**ETC2.0** は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。

### 内容物の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお近くの「サービスご相談窓口」(☎ 取扱説明書「保証とアフターサービス」)へお申し付けください。

番号	品名	数量	番号	品名	数量
①	 ETC2.0 車載器本体	1	⑧	 束線バンド	6
②	 アンテナ (コード 3.5 m)	1	⑨	 トラスタッピンねじ (φ 4 × 8 mm)	4
③	 アンテナ台座	1	<b>■主な添付品</b>		
④	 電源コード (3.5 m)	1	取扱説明書		1
⑤	 取付ブラケット	1	取付説明書 (本書)		1
⑥	 線材固定テープ	1	● 本書に記載の寸法は、おおよその数値です。		
⑦	 コードクランパー (線材処理に適宜使用)	4	● 本書のイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。		
			● 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。		
			● 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。		

パナソニック株式会社  
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町 4261 番地

© Panasonic Corporation 2017





## 安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。


 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 警告

 **説明書に従って取り付けや配線をする**  
作業は手順通りに正しく行ってください。  
火災や故障の原因となります。  
シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。

**作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す**  
外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。


**コード類は、運転を妨げないように引き回す**  
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

**作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する**  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

**作業後は、車の電装品\*の動作確認をする**  
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。  
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

**取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**  
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 警告


 視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない交通事故やけがの原因となります。  
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

**車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない**  
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。  
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。


**取り付けやアース配線に、車の保安部品\*を使わない**  
制動不能や発火、交通事故の原因となります。  
※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

**エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**  
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

**コードを破損しない**  
断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。  
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないください。  
● 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、配線してください。  
● ドライバーなどの先で押し込まないようにください。


 **分解や改造をしない**  
分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることになります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対分解禁止におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

## 注意

 **しっかり確実に取り付ける**  
走行中の脱落などで、交通事故やけがの原因となります。  
取り付け場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。  
ときどき取り付け状態(接着など)を、点検してください。

**必ず付属品や指定の部品を使用する**  
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

**板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する**  
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

 **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**  
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

## セットアップする

- セットアップ作業は、アンテナが接続されていることを確認してから開始してください。

### 操作手順

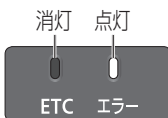
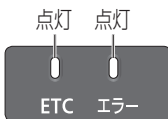
#### 1 車のエンジンをかける。 (ACC を ON にする)

- 本機の電源が入ります。

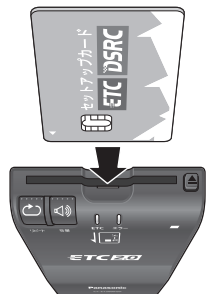
### 音声案内

ピピピ  
セットアップ  
されていません

### ランプ

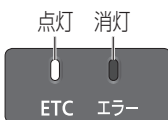
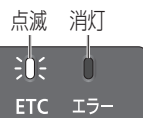


#### 2 セットアップカードを挿入する。



ピ

ポーン  
セットアップ完了しました



### お知らせ

- セットアップカードは、一度使用すると使えなくなります。
- 一度使用したセットアップカードや、ETC カード以外のカードを挿入すると「ピピピ カードが異常です カードを確認してくださいエラー 05」と繰り返し案内します。(※ 取扱説明書「ETC 利用における異常発生時の案内と対処」)

- 「ピピピ 管理番号が異常です カードを確認してください エラー 05」と案内されたら申請したセットアップカードと車載器管理番号を照合してください。

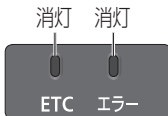
正しいセットアップカードである場合は、セットアップカードまたは ETC2.0 車載器の不具合が考えられます。一般財団法人 ITS 高度化機構または「サービスご相談窓口」(※ 取扱説明書「保証とアフターサービス」)にご相談ください。

- 「ピピピ カードを読めません エラー 02」  
「ピピピ カードを読めません エラー 03」と案内されたら  
セットアップカードの向きを確認のうえ、再度挿入してください。

#### 3 セットアップカードを取り出す。

- セットアップ完了です。

ピピ



### 販売店様・取付業者様へのお願い

- セットアップ完了後に、セットアップシステム端末で「完了通知」を行ってください。

## 本機の動作確認をする

- セットアップ完了後に、本機の動作確認を行ってください。

### 操作手順

#### 1 車のエンジンをかける。 (ACC を ON にする)

- 本機の電源が入ります。

### 音声案内

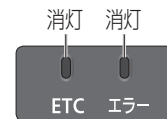
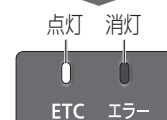
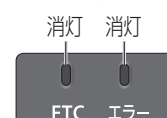
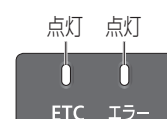
ポーン  
ETC カードが挿入されました  
カード有効期限は  
〇〇年〇〇月です

#### 2 ETC カードを挿入する。

#### 3 ETC カードを取り出す。

ピピ

### ランプ



### お願い

- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

## 取り付け・配線の前に

### ■ご確認ください

- 下記のような車両は、電波を遮へいするおそれがあるため、使用できない場合があります。車両メーカー・カーディーラーに仕様を確認してから作業を行ってください。
  - ・フロントガラスの上にひさしがある
  - ・ルーフボックスなどを装着している
  - ・電波不透過ガラスや赤外線反射ガラスを装着している
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤動作したり、動作しなくなる場合があります。
- DC12 V/24 V車、⊖アース専用です。

### ■取り付け位置について

- ETC2.0 車載器本体は、ダッシュボードの上側には取り付けないでください。

### ■取り付け作業の前に

- 内容物をご確認ください。(※ 「内容物の確認」)
- 本機は ETC 車載器と併用できません。本機を取り付ける前に、ETC 車載器を取り外してください。
- 取り付けには、一般工具、メジャーが必要です。

### ■取り付け・配線時のお願い

- 取り付け・配線は、平らな場所で行ってください。
- 貼り付け前に、設置面および貼付面の汚れ（ごみ・油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 結線は、必ず本書の指示 (※ 「ETC2.0 車載器本体を取り付ける」) どおりに行ってください。誤った配線は、誤動作や故障の原因となります。
- コネクタは確実に差し込んでください。
- 貼り直しは粘着力が低下しますので、絶対におやめください。

### ■車載器管理番号と型式登録番号は以下の位置に記載されています

- ETC2.0 車載器本体（裏面のラベル）
- 個装箱（側面のラベル）
- 取扱説明書（P.46）

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## 作業の順序

### 1 バッテリーの⊖端子を外す。

### 2 アンテナ / 車載器本体の取り付け・配線をする。

- 必ず仮止めをして、取り付ける位置と角度を確認してください。

### 3 バッテリーの⊖端子をもとに戻す。

#### お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

### 4 取り付け・配線を確認する。

# アンテナの取付位置について

- 車室内の指定の位置に、正しい向きで取り付けてください。

## 正面図

### 取付推奨範囲

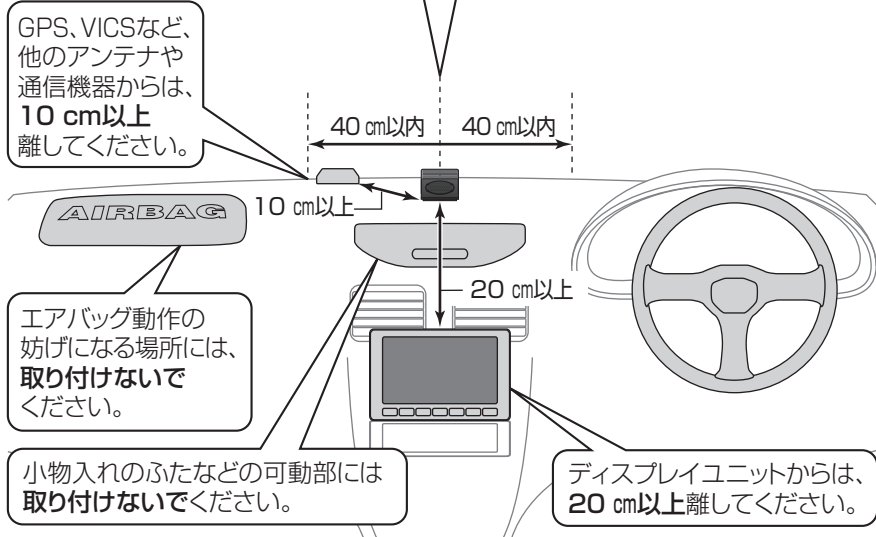
ダッシュボードの中央から左右40 cm以内に取り付けてください。

GPS、VICSなど、他のアンテナや通信機器からは、**10 cm以上**離してください。

エアバッグ動作の妨げになる場所には、**取り付けしないで**ください。

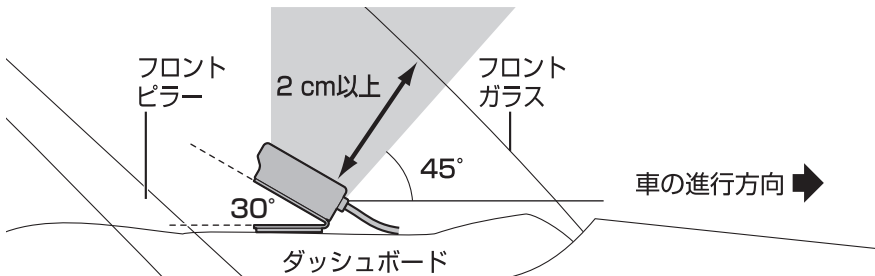
小物入れのふたなどの可動部には**取り付けしないで**ください。

ディスプレイユニットからは、**20 cm以上**離してください。

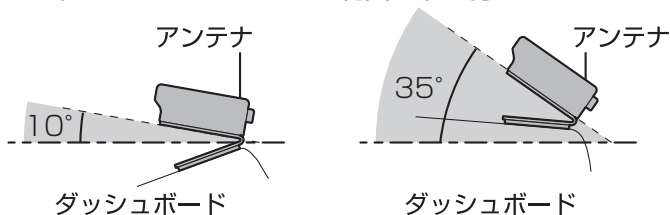


## 側面図

- アンテナの上側  $45^\circ$  よりも上の位置 (■部) に障害物がないように取り付けてください。(動いているワイパーがこの位置を通過するのは問題ありません。)

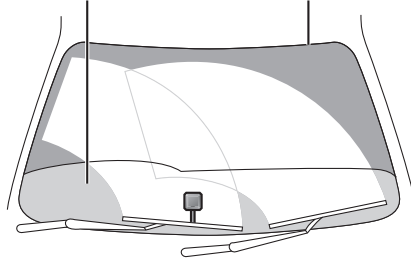


- 水平面を基準にして、 $10 \sim 35^\circ$  の範囲に取り付けてください。



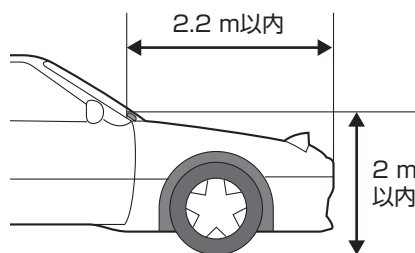
## 上面図

ダッシュボード フロントガラス



- 上から見て、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。

下記の範囲内に取り付けてください。



## ■ 大型車に取り付ける場合

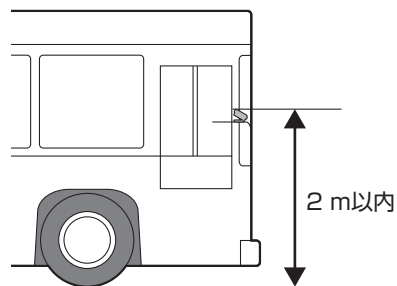
### 側面図

車の進行方向

フロントガラス

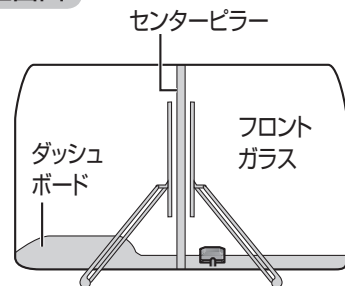


- フロントガラスから **2 cm以上** 離してください。



- 地面から **2 m以内** の高さに取り付けてください。

### 正面図



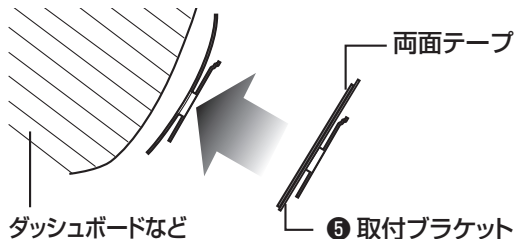
- ワイパーやセンターピラーの陰にならない位置に取り付けてください。

# ETC2.0 車載器本体を取り付ける

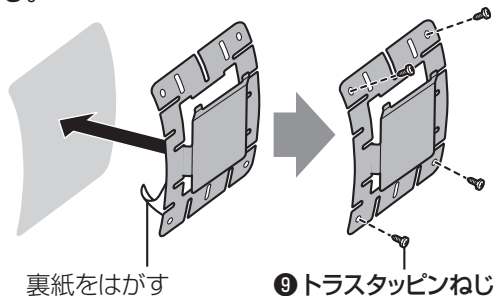
## 取付推奨位置

ダッシュボード下側やセンターコンソール付近など、運転や、カードの挿入/取り出しに支障がない位置に取り付けてください。

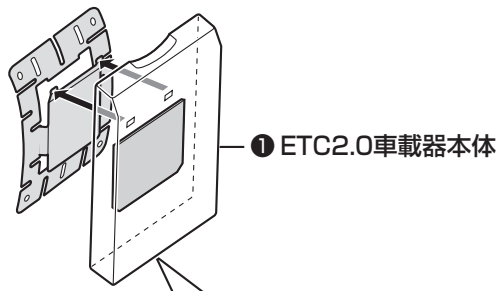
- 1** 本機を取り付ける位置の形状に合わせて取付ブラケットを変形させる。



- 2** 取付ブラケットを取り付ける。



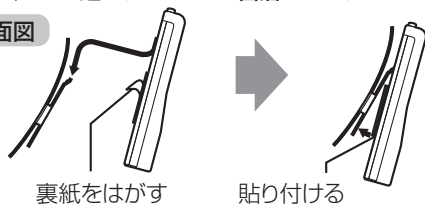
- 3** ETC2.0 車載器本体を取り付ける。



取付ブラケットのツメに、ETC2.0車載器本体の取付穴をはめ込む。

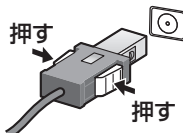
ETC2.0車載器本体の裏面を取付ブラケットに密着させる。

側面図



- 4** 電源コードを引き回し、配線する。

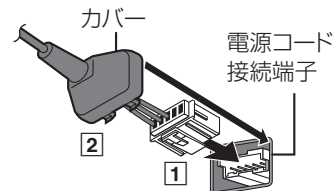
■ 取り外しかた  
ロックを押しながら、取り外す。



■ 接続のしかた

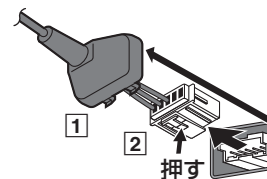
車載器本体と電源コードは、他の端子の接続を終了した後に接続してください。

- 1 電源コードを接続する。
- 2 カバーをかぶせる。

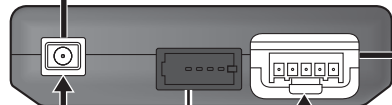


■ 取り外しかた

- 1 カバーを外す。
- 2 ロックを押しながら、取り外す。



① ETC2.0車載器本体



(使用しません)

④ 電源コード

② アンテナ  
(コード 3.5 m)

ヒューズ1A

+B → 車のバッテリーへ

バッテリー電源コード (黄 : 3.5 m)

ヒューズ1A

ACC → 車のACC電源へ  
(またはオーディオのACC相当部へ)

アクセサリ電源コード (赤 : 3.5 m)

GND → 車体の金属部へ  
(⊖アース)

アースコード(黒 : 3.5 m)

余ったコードは、束線バンドで運転の妨げにならない場所に固定してください。

アンテナコード



10 cm以上あげる

電源コード



⑧ 束線バンド

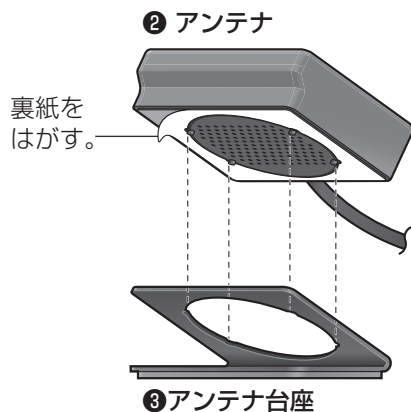
# アンテナを取り付ける

## 準備

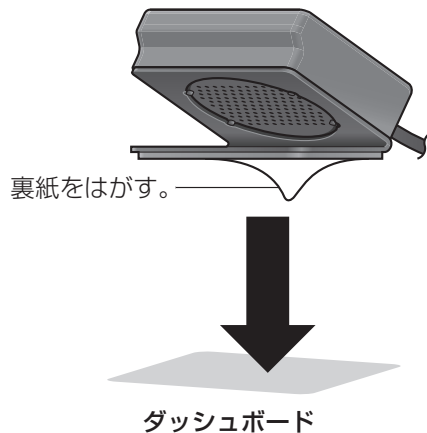
- 仮止めをして、取り付け位置・取り付け角度を確認してください。
- 貼り付け前に、設置面および貼付面の汚れ（ごみ・油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは設置面をドライヤーなどで温めてください。

## 1 アンテナをアンテナ台座に取り付ける。

- アンテナ底面の突起と台座の穴の位置を合わせて貼り付けてください。
- アンテナコードの向きに注意して貼り付けてください。

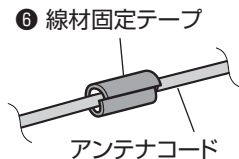


## 2 アンテナ台座をダッシュボードに取り付ける。

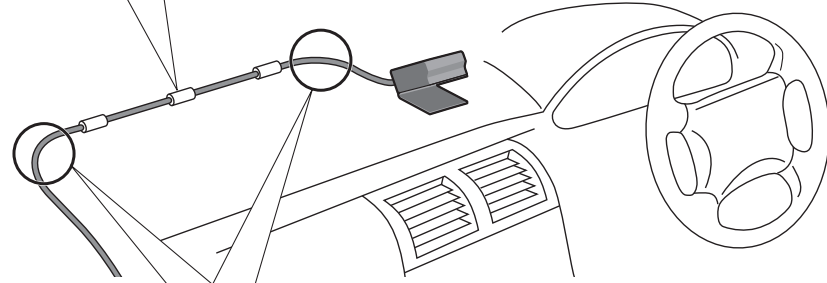


## 3 コードを引き回す。

アンテナコードに線材固定テープを巻いて、フロントガラスとの間に押し込む。



コードをドライバーなど先のとがったもので押し回さないでください。コードが傷つき故障の原因となります。



コードを折り曲げないようにご注意ください。

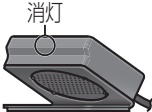

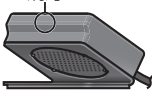

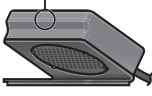
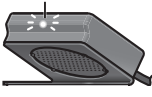
コードの最小曲げ半径は、15 mmです。

## お願い

- メーカー純正のカーナビゲーションを搭載した車は、ダッシュボード内に GPS アンテナが埋め込まれている場合があります。そのときは、GPS アンテナの真上を避けて取り付けてください。また、取り付け後も GPS の受信感度が悪化していないことを確認してください。
- 各種電子機器からなるべく離れた位置に取り付けてください。（レーダー探知機は、特に影響を受けやすいため、アンテナから離して取り付けてください。）
- アンテナコードの内部が露出したり、切断された場合などは、ETC2.0 車載器が使えなくなります。配線するときは、特に断線・傷などに気を付けてください。

## ■ GPS 測位の確認のしかた

- 本機が GPS 信号を受信していることを確認できます。
- GPS 測位の確認は、見晴らしの良い場所で行ってください。

操作手順	音声案内	確認ランプ
<b>1</b> ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。	ピピ	消灯 
<b>2</b>  (音量ボタン) を押して音量レベルを 0 にする。	音声案内を中止します	消灯 
<b>3</b>  (リピートボタン) を約 10 秒間押す。		消灯 
↓ GPS 信号を受信 ↓		
● 確認ランプが点滅していることを確認してください。	ピ	点滅 

- ETC カードを挿入すると、通常の状態に戻ります。

### お知らせ

- 取り付け後の初回起動時、長期間使用していなかった場合、測位に時間がかかることがあります。
- 以下の場所では測位できませんのでご注意ください。
  - ・ 屋内やビルの陰、または地下
  - ・ 高圧電線など近くに磁気が発生するものがある場所
- 大雨や雪などの悪天候のときは、測位しづらいことがあります。